

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年12月2日(2021.12.2)

【公表番号】特表2021-525015(P2021-525015A)

【公表日】令和3年9月16日(2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2021-044

【出願番号】特願2020-557227(P2020-557227)

【国際特許分類】

H 04 W 92/14 (2009.01)

H 04 W 36/08 (2009.01)

H 04 W 36/18 (2009.01)

【F I】

H 04 W 92/14

H 04 W 36/08

H 04 W 36/18

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月21日(2021.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

PDUセッション及び／又はPDUセッションのデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うことを含み、

前記第1のタイプの伝送は、ネットワーク側と端末側とが複数の経路を介してデータパケットに対してデータコピー型伝送を行い、及び／又は、データパケットに対して第1の優先度の伝送を行うことを含み、前記第1の優先度の伝送は、伝送するデータストリームが指定された1つのセットのQoSパラメータに対応することであり、

前記第1のタイプの切替プロセスは、エAINターフェースデータ無線ベアラが第1の基地局から第2の基地局に切り替える前に、第2のコアネットワーク要素が前記第1の基地局との第1の経路の確立及び前記第2の基地局との第2の経路の確立を完了し、前記エAINターフェースデータ無線ベアラが前記第1の基地局から前記第2の基地局に切り替えた後、前記第2のコアネットワーク要素が前記第1の基地局との第1の経路を解放することを含む

ことを特徴とするセッション処理方法。

【請求項2】

前記エAINターフェースデータ無線ベアラが前記第1の基地局から前記第2の基地局に切り替えることは、

端末が前記第1の基地局とエAINターフェースデータ無線ベアラを確立している場合、前記エAINターフェースデータ無線ベアラを前記第1の基地局から前記第2の基地局に直接に切り替えること、又は、

端末が前記第1の基地局とエAINターフェースデータ無線ベアラを確立している場合、前記第2の基地局とのエAINターフェースデータ無線ベアラを確立してから、前記第1の基地局側のエAINターフェースデータ無線ベアラを解放することを含む

ことを特徴とする請求項1に記載のセッション処理方法。

【請求項3】

第1のコアネットワーク要素がセッション確立又は修正要求メッセージを受信し、前記セッション確立又は修正要求メッセージにPDUセッションの識別情報及び／又はデータストリーム識別情報及び／又はライス選択支援情報NSSAI及び／又はDNN情報が含まれ、前記セッション確立又は修正要求メッセージ内の情報に基づいて前記PDUセッション及び／又は前記PDUセッション内のデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを決定する

ことを特徴とする請求項1又は2に記載のセッション処理方法。

#### 【請求項4】

前記第1のコアネットワーク要素が前記セッション確立又は修正要求メッセージ内のNSSAI及び／又はDNN及び／又は第1のポリシーに基づいて、前記PDUセッション及び／又は前記PDUセッション内のデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを決定し、

前記第1のポリシーが少なくとも1つのセットのS-NSSAI及び／又はDNNと第1の指示情報との対応関係及び／又はポリシーと課金制御PCCポリシー情報を含み、前記第1の指示情報が第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを指示する

ことを特徴とする請求項3に記載のセッション処理方法。

#### 【請求項5】

前記セッション確立又は修正要求メッセージに2つのPDUセッション識別情報及び／又はデータストリーム識別情報が含まれ、

前記第1のコアネットワーク要素が前記2つのPDUセッション識別情報及び／又はデータストリーム識別情報に基づいて、前記2つのPDUセッションの全て又は一部のデータストリームに対して前記第1のタイプの伝送及び／又は前記第1のタイプの切替プロセスを行うと決定する

ことを特徴とする請求項3又は4に記載のセッション処理方法。

#### 【請求項6】

前記コピー型伝送は、2つの異なる経路において同じデータを伝送することである  
ことを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載のセッション処理方法。

#### 【請求項7】

前記異なる経路のIPアドレスが異なり又は同じ、前記異なる経路のデータストリームとQoSポリシーが異なり又は同じである

ことを特徴とする請求項6に記載のセッション処理方法。

#### 【請求項8】

制御ユニットを備えるセッション処理装置であって、

前記制御ユニットは、PDUセッション及び／又はPDUセッションのデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うように構成され、

前記第1のタイプの伝送は、ネットワーク側と端末側とが複数の経路を介してデータパケットに対してデータコピー型伝送を行い、及び／又は、データパケットに対して第1の優先度の伝送を行うことを含み、前記第1の優先度の伝送は、伝送するデータストリームが指定された1つのセットのQoSパラメータに対応することであり、

前記第1のタイプの切替プロセスは、エAINターフェースデータ無線ベアラが第1の基地局から第2の基地局に切り替える前に、第2のコアネットワーク要素が前記第1の基地局との第1の経路の確立及び前記第2の基地局との第2の経路の確立を完了し、前記エAINターフェースデータ無線ベアラが前記第1の基地局から前記第2の基地局に切り替えた後、前記第2のコアネットワーク要素が前記第1の基地局との第1の経路を解放することを含む

ことを特徴とするセッション処理装置。

#### 【請求項9】

前記エAINターフェースデータ無線ベアラが前記第1の基地局から前記第2の基地局

に切り替えることは、

端末が前記第1の基地局とエAINターフェースデータ無線ペアラを確立している場合、前記エAINターフェースデータ無線ペアラを前記第1の基地局から前記第2の基地局に直接に切り替えること、又は、

端末が前記第1の基地局とエAINターフェースデータ無線ペアラを確立している場合、前記第2の基地局とのエAINターフェースデータ無線ペアラを確立してから、前記第1の基地局側のエAINターフェースデータ無線ペアラを解放することを含むことを特徴とする請求項8に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項10】

受信ユニット及び決定ユニットをさらに含み

受信ユニットは、セッション確立又は修正要求メッセージを受信するように構成され、前記セッション確立又は修正要求メッセージにPDUセッションの識別情報及び／又はデータストリーム識別情報及び／又はスライス選択支援情報SNSSAI及び／又はDNN情報が含まれ、

前記決定ユニットは、前記セッション確立又は修正要求メッセージ内の情報に基づいて前記PDUセッション及び／又は前記PDUセッション内のデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを決定するように構成される

ことを特徴とする請求項8又は9に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項11】

前記決定ユニットは、前記セッション確立又は修正要求メッセージのSNSSAI及び／又はDNN及び／又は第1のポリシーに基づいて、前記PDUセッション及び／又は前記PDUセッション内のデータストリームに対して第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを決定するように構成され、

前記第1のポリシーが少なくとも1つのセットのS-NSSAI及び／又はDNNと第1の指示情報との対応関係及び／又はPCCポリシー情報を含み、前記第1の指示情報が第1のタイプの伝送及び／又は第1のタイプの切替プロセスを行うかどうかを指示する

ことを特徴とする請求項10に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項12】

前記セッション確立又は修正要求メッセージに2つのPDUセッション識別情報及び／又はデータストリーム識別情報が含まれ、

前記第1のコアネットワーク要素が前記2つのPDUセッション識別情報及び／又はデータストリーム識別情報に基づいて、前記2つのPDUセッションの全て又は一部のデータストリームに対して前記第1のタイプの伝送及び／又は前記第1のタイプの切替プロセスを行うと決定する

ことを特徴とする請求項10又は11に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項13】

前記コピー型伝送は、2つの異なる経路において同じデータを伝送することである

ことを特徴とする請求項8～12のいずれか1項に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項14】

前記異なる経路のIPアドレスが異なり又は同じであり、

前記異なる経路のデータストリームとQoSポリシーが異なり又は同じである

ことを特徴とする請求項13に記載のセッション処理装置。

#### 【請求項15】

プロセッサによって実行されると、請求項1～7のいずれか1項に記載の方法ステップを実施するコンピュータ実行可能命令を記憶した

ことを特徴とするコンピュータ記憶媒体。